

2025年度 第1回 国際委員会と講演会の開催

2025年4月10日（木）午後に、当会事務所において、2025年度第1回国際委員会と講演会を開催したのでその概要を報告する。

1. 2025年度 第1回 国際委員会

20名弱の参加者（当会事務局を含む）を得て、国際委員会を開催した。委員会のはじめに、国際委員長の齋藤義弘氏（株SUBARU 執行役員 航空宇宙カンパニー プレジデント）より、自身も参加されたファンボローエアショーやフランス・モロッコへの貿易会議での所感に加え、2024年10月にビッグサイトで開催された国際航空宇宙展（JA2024）でのアカデミーゾーンや国際的な交流について感想をお話された。

続いて委員会の議事をおこない、事務局より議事を順次説明し、参加者より承認された。議事は、①2024年度活動報告、②2025年度活動予定である。議事に続き、新たに設立した独立会計組織（ライフサイクル データ連携推進センター）と臨時委員会（欧州等サプライチェーン調査研究委員会）について、SJAC事務局担当より概要を説明した。

2. 講演会及び意見交換

委員会に続き、EBC（欧州ビジネス協会）航空・宇宙等委員会議長のNikolaus Boltze氏より「Japan-EU Industry Cooperation」と題して講演いただき、意見交換を行った。

講演では、新たな地政学的な状況を踏まえたEUの航空宇宙産業のサプライチェーンの現況、AIの航空宇宙産業への適用、熟練労働



齋藤委員長（左）とNikolaus Boltze氏（右）

力と教育など幅広い分野について見解を述べられたうえで、EUと日本との更なる産業間協力について期待が示された。

3. 所感

今回承認いただいた2025年度の活動予定には、国際委員長も参加されるイベントとして、パリエアショー（6月）、海外貿易会議（9月）及び日米技術フォーラム（期日未定）、などがある。各位のご協力やご参加を得てこれらイベントを盛り立てていきたいと考えております。引き続き、ご支援のほどよろしくお願い致します。

〔（一社）日本航空宇宙工業会 国際部 部長 羽中田 実〕
〔国際部 部長 中西 英全〕